

## 平成27年度当初予算(一般会計)における高齢者関連事業費の内訳について

平成27年7月13日  
練馬区福祉部福祉企画課

予算項目名	事業内容	対象者	27予算額 (単位:千円)	26実績/利用者数等
(1)介護保険会計繰出金			7,355,315	—
(2)国や都の制度に基づく事業			1,638,643	—
① 介護保険事務費等	介護保険事務費が5.4億円、生計困難者への介護保険利用者負担軽減経費および介護人材介護・育成経費が0.1億円。		545,572	—
② 施設措置費	居宅での生活が困難な高齢者に対し、必要な養護(施設入所等)を受けさせ、その福祉の増進を図る。		363,278	
③ 各種助成費			635,399	
1 老人クラブ等運営助成費	老人クラブ(概ね60歳以上)に対して活動費(ボランティア活動・健康増進事業等の活動)を助成する。	—	53,460	クラブ数136、会員数10,297
2 シルバー人材センター助成費	シルバー人材センターに対して運営費等を助成する。	—	109,948	—
3 高齢者福祉施設等助成費	民設特養等に対して施設整備費等を助成する。	—	471,991	—
④ その他			94,394	
1 シルバーピア事業運営経費	高齢者集合住宅に生活協力員を配置する。	—	34,782	住み込み型6か所、派遣型11か所
2 高齢者優良居室提供経費	公営住宅への入居が決まるまでの期間、住宅に困窮している高齢者へ民間の賃貸受託を紹介し、家賃を補助	65歳以上	44,451	登録居室数71(うち単身30)
3 高齢者就業・社会参加経費	高齢者に就業等に関する情報を提供する。	60歳以上全員	15,161	—
(3)区が独自に実施する事業			1,213,687	—
① 給付的サービス			340,617	
1 高齢者いきいき健康事業経費	年度内に1人1回、施設等の利用を補助する「いきいき健康券」を希望する対象者に交付する(年1回、概ね3,000円相当)。	65歳以上全員	246,089	申込件数:85,909件
2 三療サービス経費	針、灸、マッサージ、指圧のいずれかを受けられる利用券を交付する(年4回まで、自己負担1,500円)。	65歳以上全員	19,422	申込者数8,374人、延べ利用者数15,293人
3 ひとりぐらし高齢者入浴証支給費	区内の公衆浴場で利用できる入浴証を交付する(年52枚まで、自己負担1回100円)。	65歳以上単身世帯	49,368	交付者:3,800人、利用枚数:126,867枚
4 敬老祝品支給費	区内最高齢、100歳以上、白寿(99歳)、米寿(88歳)の方にお祝品を贈呈する。	同左記	25,738	贈呈者:計3,140人
② 生活支援事業			307,320	
1 車いす等貸与経費	けが、病気等で一時的に居宅で介護用具を必要とする方に、車いす、介護用ベッドを貸出す(6か月を上限)。	年齢関係なく全員	1,503	車いす:397台、介護用ベッド:196台
2 福祉用具貸与経費	高齢者センターにて、福祉用具を展示し、希望者へ1週間程度の試用貸与を行う。	年齢関係なく全員	3,750	貸出件数:延べ1,752件
3 自立支援用具給付金	居宅での自立生活の維持に資するため、日常生活用具を給付する。	65歳以上で必要と認められる方	19,050	給付件数 延べ1,912件
4 自立支援住宅改修給付金	手すりの取付、浴槽の取り換え等の費用を給付する。	65歳以上、介護保険非該当者	65,558	給付件数:計675件
5 居宅火災予防設備設置費	火災による緊急事態に備え、高齢者宅に自動消火器、火災警報器を設置する。	65歳以上、認知症・要介護3~5等	1,310	火災警報器:0式、自動消火器:12本
6 生活支援ホームヘルプサービス経費	生活支援サービスを必要とする高齢者にホームヘルパーを派遣し、生活機能低下の早期対応を図る。	65歳以上	5,597	世帯数:81、延べ:1,296回派遣
7 高齢者お困りごと支援事業経費	シルバーサポーター(練馬区シルバー人材センター会員)が1時間以内に行うことができる軽易な日常生活支援を行う。	75歳以上のみ世帯	961	利用件数:延べ363件
8 出張調髪経費	高齢者の居宅または入院先に出張して調髪を行う利用券を交付する(年5枚まで、自己負担1回500円)。	65歳以上、要介護3~5、在宅	27,343	利用件数:延べ5,168件
9 布団乾燥等経費	高齢単身および高齢者のみ世帯を対象に、毎月ふとん乾燥消毒等を行う(薬品消毒・水洗いは自己負担あり)。	65歳以上、要介護1~5、在宅	31,198	利用件数:延べ7,452件
10 寝具クリーニング経費	シーツ、毛布、タオルケット、寝巻、ベッドパッドなどをクリーニングできる利用券を交付する(年24枚まで、自己負担1回50円)。	65歳以上、要介護3~5、在宅	2,788	利用枚数:延べ5,363枚
11 高齢者緊急ショートステイ事業経費	有料老人ホームの居室を緊急ショートステイとして提供する(10日を上限、自己負担1泊3,000円および食費)。	要支援・要介護認定者	4,377	利用者数:17人、利用泊数:延べ137泊
12 リフト付タクシー運行経費	外出困難な高齢者の社会参加の利便を図るため、リフト付タクシーを利用する際の予約料と迎車料を区が負担する。	65歳以上、要介護3~5	12,244	運行回数:9,249回
13 会食サービス経費	①デイサービスセンター等にて会食形式で食事を提供。②閉じこもりがちな高齢者に「食」に関する総合的なサービスを提供。	65歳以上のみ世帯	4,426	①延べ3,561食 ②延べ4,949人
14 介護予防いきがいデイサービス事業経費	健康体操や趣味活動を行い、生きがいづくりや介護予防を図る(自己負担1回600円)。	65歳以上、介護保険非該当者	43,395	実参加人数:509人、延べ参加人数:15,365人
15 緊急通報システム運営経費	高齢単身および高齢者のみ世帯で、慢性疾患のある方を対象に、ペンダント型無線発信機の貸与を行う。	65歳以上のみ世帯	25,298	設置台数:586台
16 見守りネットワーク経費	地域の民生委員等の関係者による高齢者見守りネットワークを構築する。	—	22,500	17団体と協定を締結
17 高齢者福祉電話経費	高齢単身および高齢者のみ世帯を対象に、週1回電話をかけ、安否確認、孤独感の緩和、不安感の緩和を図る。	65歳以上	4,277	利用者数:153人
18 高齢者見守り訪問事業経費	高齢単身世帯を対象に、区に登録した見守り訪問員(ボランティア)が週1回程度訪問し、安否の確認を行う。	65歳以上単身世帯	23,008	利用者数:419人、訪問員数:207人
19 在宅生活支援事業経費	民間緊急通報システム、高齢者への電話訪問・見守り訪問等	65歳以上	8,737	—
③ 高齢者福祉施設費	高齢者センター、敬老館、デイサービスセンター、特別養護老人ホーム、ケアハウスの維持運営費等		565,750	—
		合計	10,207,645	